

分野	必要 単位数	科目名 (緑は第一部門、オレンジは社研 開講科目)	開講 学期	曜日 時限
I. 社会・文化・地域 1. 世界と日本 2. 異文化接触 3. 日本語教育の歴史と現状 4. 日本語教員の資質・能力	4	比較文化学講義A(松原 真)(明治文学)	春夏	金 3
		日本語教育学講義B(太田 浩)(日本と世界の留学生政策)	2024開講予定	
		日本文化論A(中司 由起子)(能楽の歴史と作品)	秋冬	木 4
		国際社会学特論(飯尾 真貴子)(境界化プロセス)	春夏	火 2
		比較・国際教育学(太田 美幸)	2024開講予定	
		アジア社会史特論A/アジア社会史総論A(加藤 圭木)(日韓関係)	2024開講予定	
		社会開発論A(上田 元)	春	他
II. 言語と社会 1. 言語と社会の関係 2. 言語使用と社会 3. 異文化コミュニケーションと社会	4	多言語社会論(新任)(中国西南部と東南アジア地域の諸民族の言語と社会)	秋冬	火 5
		社会言語論A(吉田 真悟)(モビリティ)	秋冬	水 2
		社会言語論B(イ ヨンスク)(越境する言語と文化)	秋冬	火 2
		言語政策論(安田 敏朗)(『言語の標準化を考える』を読む)	春夏	木 6
		言語と社会B(寺尾 智史)(言語と人権との関わりについて)	春夏	火 4
		文化交流の技法と実践(新任)	秋冬	水 4
		国際協力の実務と方法(松本 勝男)	春夏	火 5
		日本語学講義A(福永 由佳)(日本語学習者と日本語学習を問い直す)	秋冬	金 3
III. 言語と心理 1. 言語理解の過程 2. 言語習得・発達 3. 異文化理解と心理	4	日本語教育学講義F(阿部 仁)(異なる文化を受け止める)	秋冬	火 4
		日本語学講義C(早川 杏子)(定量的な言語の研究方法)	秋冬	月 3
		日本語教育学講義K(大関 浩美)(第二言語習得と教室指導)	春夏	水 4
		異文化理解の理論と実践(小田 隆史)	冬 1	集中講義
		多文化社会の人間形成(太田 美幸)	2024開講予定	
IV. 言語と教育 1. 言語教育法・実技(実習) 2. 異文化間教育・コミュニケーション教育 3. 言語教育と情報	8*	日本語教育学講義A(西谷 まり)(日本語教授法)	秋冬	火 1
		日本語教育学講義C(阿部 仁)(参加型学習法)	春夏	火 4
		日本語教育学講義G(太田 陽子)(日本語教育学概論)	春夏	火 1
		日本語教育学講義J(太田 陽子)(国内実習準備)	秋冬	水 1
		日本語教育実習A(西谷 まり)(国内実習)	春夏	月 3
		日本語教育実習B(太田 陽子)(国内実習)	春夏	金 3
		日本語教育実習C(西谷 まり)(海外実習・ベトナム)	秋冬	木 2
		日本語教育実習D(庵 功雄)(海外実習・台湾)	秋冬	水 2
V. 言語一般 1. 言語の構造一般 2. 日本語の構造 3. コミュニケーション能力		日本語学講義B(庵 功雄)(日本語学入門)	春夏	水 2
		日本語学講義D(中俣 尚己)(コーパス言語学入門)	夏	他
		日本語学講義E(村上 佳恵)(日本語教育文法研究)	秋冬	火 2
		日本語教育学講義H(庵 功雄・太田 陽子)(やさしい日本語の諸相)	春夏	火 2
		社会言語学入門(荒井 幸康)	春夏	火 2
		一般言語学入門(吉田 夏也)	春夏	他

※8単位のうち実習科目2単位以上4単位以内を必ず含むこと